

調査票(案)

設問数			今回調査案(H25)	前回調査(H16)	国
			15程度	44	14
○回答者の属性	属性①	性別	あなたの性別をお答えください。(○は1つだけ) 1. 女性	あなたの性別はどちらですか。 1. 女性 2. 男性	あなたの性別は。 ア 女性 イ 男性
	属性②	年齢	あなたの年齢はおいくつですか。(平成25年○月1日現在) 1. 20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代 4. 50歳代 5. 60歳代 6. 70歳代以上	あなたの年齢は何歳ですか。(10月1日現在の満年齢でお答えください。1つだけ○) 1. 20～29歳 2. 30～39歳 3. 40～49歳 4. 50～59歳 5. 60～69歳 6. 70歳以上	あなたの年齢はおいくつですか。(平成25年○月1日現在) ア 20～24歳 イ 25～29歳 ウ 30～34歳 エ 35～39歳 オ 40～44歳 カ 45～49歳 キ 50～54歳 ク 55～59歳 ケ 60～64歳 コ 65～69歳 サ 70歳以上
	属性③	結婚の状況	あなたは結婚していますか。(○は1つだけ) 1. 結婚している 2. 結婚していないが同居のパートナーがいる 3. 配偶者がいない(離別・死別など) 4. 結婚していない	あなたは結婚(婚姻の届出のない事実婚を含む。)していますか。(1つだけ○) 1. 結婚(事実婚を含む)している 2. 結婚後離別 3. 結婚後死別 4. 結婚していない	あなたは結婚していらっしゃいますか。 ア 結婚している イ 結婚していないがパートナーと暮らしている ウ 離別 エ 死別 オ 未婚
	属性④	家族構成	現在、同居しているご家族の構成についてお答えください。 (○はあてはまるものすべて) 1. 親(実親・義理の親) 2. 配偶者・パートナー 3. 子ども 4. 祖父母 5. 兄弟・姉妹 6. その他の親族 7. ひとり暮らし 8. その他(具合的に)	世帯の家族構成は、次のどれにあてはまりますか。 (1つだけ○) 1. ひとり暮らし 2. 夫婦のみ 3. 親と子ども(二世帯) 4. 親と子と孫(三世帯) 5. その他(具体的に)	あなたに、お子さんはいらっしゃいますか。 ア いる イ いない
	属性⑤	職業	あなたの職業は何ですか。現在の状況に最も近いものをお答えください。 1. 自営業・会社経営 2. 正社員・正職員(常勤) 3. 派遣社員・契約社員 4. パート・アルバイト 5. 主婦・主夫 6. 学生 7. 無職 8. その他(具合的に)	問 あなたの職業は、次のうちどれですか。 (主となるものを1つだけ○) (項目省略)	あなたのお仕事についてお伺いします。あなたは、この中のどれにあたりますか。 ア 雇用人(役員を含む) イ 自営業主(家庭内職者を含む) ウ 家族従事者 エ 無職(主婦・主夫・学生を含む) (各質問に関連質問あり) 他に関連質問あり
○家事分担の状況	質問①	平日の家事時間	あなたが家事(育児を含めて)をする時間は、平日の平均で1日どのくらいですか。(1つだけ○) 1. まったくしない 2. 30分未満 3. 30分以上1時間未満 4. 1時間以上2時間未満 5. 2時間以上4時間未満 6. 4時間以上6時間未満 7. 6時間以上8時間未満 8. 8時間以上	あなたが家事(育児を含めて)をする時間は、平日の平均で1日どのくらいですか。(1つだけ○) 1. まったくしない 2. 30分未満 3. 30分以上1時間未満 4. 1時間以上2時間未満 5. 2時間以上4時間未満 6. 4時間以上6時間未満 7. 6時間以上8時間未満 8. 8時間以上	
	質問②	家事・育児等の状況	あなたの家庭では、次にあげるようなことは、現在どなたが担当されていますか。(○はそれぞれ1つ) (主として夫か父親、主として妻か母親、夫婦同じくらい、主として子ども、その他・あてはまらない) 1. 食事の支度 2. 食事の後片付け 3. 掃除 4. 洗濯 5. ゴミ出し 6. 買物(日用品) 7. 家計の管理 8. 子どもの世話やしつけ 9. 高齢者や病院の介護 10. 自治会などの地域活動	配偶者(夫あるいは妻)と同居している方におうかがいします(同居していない方は問10へ進んでください)。あなたの家庭では、次のようなことを主として誰がやっていますか(やっていますか)(1～16の項目それぞれについて、あてはまるものに1つだけ○) (夫婦共同、主として夫、主として妻、その他の人、該当しない) 1. 食事のしたく 2. 食事の後かたづけ 3. 家の掃除 4. 洗濯 5. 日常のゴミ出し 6. 風呂場の掃除 7. 生活費を得ること 8. 日常の買い物 9. 日常の家計管理 10. 高額の買い物や資産の管理 11. 子どもの世話 12. 高齢者や病人の世話・介護 13. 子どものしつけ 14. PTA・保護者会 15. 子どもの進路の決定 6. 近所つきあいや自治会・庁内会の活動	

○結婚に関する意識	質問③	結婚の状況	<p>次にあげる1～6の考えについて、あなたはどのようになりますか。(○はそれぞれ1つずつ) (そう思う どちらかといえばそう思う どちらかといえばそう思わない そう思わない)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい 2. 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである 3. 夫も妻も外で働き、家事も分担するべきである 4. 結婚しても必ずしも子どもをもつ必要はない 5. 結婚しても相手に満足できないときは離婚すればよい 6. 未婚の女性が子どもを産み育てるのもひとつの生き方だ 		
○職業に関する意識	質問④	女性の職業と生活設計について	<p><全員におたずねします。(職業がある、ないにかかわらず回答をお願いします。)></p> <p>一般的に女性が職業を持つことについて、あなたはどのようにお考えですか。(1つだけ○)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 女性は職業を持たない方がよい 2. 結婚するまで職業をもち、結婚とともに辞める方がよい 3. 結婚しても職業をもち続け、子どもができたから辞める方がよい 4. 結婚しても職業をもち続け、子どもができたから辞め、大きくなったら再び職業をもつのがよい 5. 結婚や出産・子育てにかかわらず、職業をもち続けるのがよい 6. その他(具的に) 7. わからない 	<p>あなたは、女性が職業を持つことについて、どう考えますか。(あなたの考えに最も近いものに1つだけ○)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 職業を持ち、結婚や出産後も仕事を続ける 2. いったん退職し、育児終了後再び職業を持つ 3. 結婚を機会に家庭に入り、あとは職業を持たない 4. 出産を機会に家庭に入り、あとは職業を持たない 5. 女性は職業を持たない方がよい 6. その他(具的に) 7. わからない 	<p>一般的に女性が職業をもつことについて、あなたはどのようにお考えですか。この中から1つだけお答えください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ㊦ 女性は職業をもたない方がよい ㊧ 結婚するまでは職業をもつ方がよい ㊨ 子どもができるまでは、職業をもつ方がよい ㊩ 子どもができて、ずっと職業を続ける方がよい ㊪ 子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業をもつ方がよい その他 わからない
	質問⑤	職場の休業制度について	<p>お仕事をされている方おたずねします。育児休業や介護休業について、あなたの職場であてはまるものをお答えください。(①、②のそれぞれについて、○は1つずつ)</p> <p>(①育児休業 ②介護休業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制度があり、男性も女性も利用している ・制度があり、女性は利用している ・制度があり、男性は利用している ・制度はあるが、利用する人はいない ・制度はあるが、利用している人がいるかどうか知らない。 ・制度がない ・制度があるかどうかわからない。 		<p>「育児、介護などの家庭で担われている役割は社会的にも重要であるため、社会全体で評価していこう」という考え方がありますが、あなたは、具体的にどのような形で評価することが必要だと思いますか。</p> <p>(1)育児</p> <ul style="list-style-type: none"> ㊦ 手当の支給や税制上の優遇などで経済的に評価する ㊧ 表彰などで社会的に評価する ㊨ この役割について経済的・社会的に評価する必要はない その他 わからない <p>(2)介護</p> <ul style="list-style-type: none"> ㊦ 手当の支給や税制上の優遇などで経済的に評価する ㊧ 表彰などで社会的に評価する ㊨ この役割について経済的・社会的に評価する必要はない その他 わからない

	質問⑥	就職希望感	<p>収入がない方(主婦・主夫、学生、無職等)、年金で生活している方におたずねします。 あなたは、今後、収入を得る職業をもちたいと思いますか。(1つだけ○)</p> <p>1. 収入を得る職業をもちたい → 問7へ 2. できれば、もちたい → 問7へ 3. もちたいと思わない 4. わからない</p>		
	質問⑦	就職の理由	<p>前問で「1. 収入を得る職業をもちたい」「2. できればもちたい」と答えた方におたずねします。 あなたが職業をもちたいと思っているのは、どのような理由からですか。(○はいくつでも)</p> <p>1. 生計を維持するため 2. 将来への貯金のため 3. 自由に使えるお金を得るため 4. 自分の能力・技能を生かすため 5. 時間に余裕ができたため 6. その他(具体的に)</p>		
	質問⑧	就職の問題	<p><現在、お仕事をされていない方におたずねします。> あなたが今後、職業をもつ上で、問題となることは何ですか。</p> <p>1. 就職活動をしているが、採用にはいらない 2. 自分の希望する業務内容の募集・採用がない 3. 勤務時間・給料・年齢などの条件が自分と合わない 4. 仕事をするにあたって家族の理解や協力が得られない 5. 介護や子育てがある 6. 就業に関する情報が得にくい 7. 自分の能力や技能に不安がある 8. 自分の体力や健康に不安がある 9. 起業に要する資金が不足している 10. その他(具体的に) 11. 他にない</p>		
○男女平等意識	質問⑨	男女の地位の平等(8分野)	<p>現在、わが国では下にあげる分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。(1)~(8)の分野それぞれについて、あなたの気持ちに最も近いものに1つだけ○) (女性優位、やや女性優位、平等、やや男性優位、男性優位) (1)~(8)それぞれにお答えください。)</p> <p>(1)社会全体としては (2)学校教育の場では (3)就職や職場では (4)地域活動の場では (5)家庭生活では (6)社会通念や慣習では (7)法律や制度の上では (8)政治の場では</p>	<p>現在、わが国では下にあげる分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。(1)~(8)の分野それぞれについて、あなたの気持ちに最も近いものに1つだけ○) (女性優位、やや女性優位、平等、やや男性優位、男性優位) (1)~(8)それぞれにお答えください。)</p> <p>(1)社会全体としては (2)学校教育の場では (3)就職や職場では (4)地域活動の場では (5)家庭生活では (6)社会通念や慣習では (7)法律や制度の上では (8)政治の場では</p>	<p>あなたは、今からあげるような分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。⑦から⑨の中からあなたの気持ちに最も近いものを1つだけお答えください。まず、①家庭生活については、どうでしょうか。(次いで②から⑦までそれぞれについて聞く)</p> <p>①家庭生活 ②職場 ③学校教育の場 ④政治の場 ⑤法律や制度の上 ⑥社会通念・慣習・しきたりなど ⑦自治会やNPOなどの地域活動の場 (⑦男性の方が非常に優遇されている⑧どちらかといえば男性の方が優遇されている⑨平等⑩どちらかといえば女性の方が優遇されている⑪女性の方が非常に優遇されている わからない)</p>
	質問⑩	男女の地位の平等感について	<p>あなたは、社会全体でみた場合には、男女の地位は平等になっていると思いますか。この中から1つだけお答えください。</p> <p>1. 男性の方が非常に優遇されている 2. どちらかといえば男性の方が優遇されている 3. 平等 4. どちらかといえば女性の方が優遇されている 5. 女性の方が非常に優遇されている 6. わからない</p>		<p>あなたは、社会全体でみた場合には、男女の地位は平等になっていると思いますか。この中から1つだけお答えください。</p> <p>⑦男性の方が非常に優遇されている ⑧どちらかといえば男性の方が優遇されている ⑨平等 ⑩どちらかといえば女性の方が優遇されている ⑪女性の方が非常に優遇されている わからない</p>

○ドメスティック・バイオレンスに関する意識	質問⑩	ドメスティック・バイオレンスの経験等	夫婦間の暴力について、おたずねします。 あなたは過去5年間で、次のようなことを受けて怖いと感じるような経験がありましたか。(1～5のそれぞれについて、○は1つずつ) (一、二度あった 何度もあった 一回12) 1. 身体的暴力を受けた(なぐる、ける、物を投げつけるなど) 2. 心理的・精神的暴力を受けた(あなたや家族をおどす、暴言をはく、長時間無視するなど) 3. 性的暴力を受けた(いやがっているのに性的な行為を強要する、見たくないのにポルノビデオ等を見せるなど) 4. 経済的暴力を受けた(生活費を渡さないなど) 5. 社会的暴力を受けた(交友関係、電話やメールを細かく監視・規制するなど)	最近、夫または恋人など親密な関係にある男性から、女性が身体的、精神的な暴力を受けているドメスティック・バイオレンスが問題視されています。あなたはこれまでにドメスティック・バイオレンスについて経験したり見聞きしたことがありますか。(あてはまるものすべてに○) 1. 暴力を受けたことがある一回36へ 2. 暴力を受けたことがある人から相談されたことがある 3. 身近に暴力を受けた人がいると聞いたことがある 4. テレビや新聞で問題になっていることは知っている 5. 暴力について見聞きしたことはない 6. 暴力をふるったことがある 7. その他(具体的に)	
	質問⑪	暴力を受けた後の対応	<問11で「一、二度あった」「何度もあった」と答えた方におたずねします。> 配偶者から受けた行為について、だれかに相談しましたか。(○はい/×いいえ) 1. 配偶者暴力相談支援センター(婦人相談所その他の施設) 2. 警察 3. 法務局・地方法務局・人権擁護委員 4. 男女共同参画センター 5. 上記(1～4)以外の公的な機関 6. 民間の専門家や専門機関(弁護士・弁護士会、カウンセリング機関、民間シェルターなど) 7. 医療関係者(医師、看護師など) 8. 学校関係者(教員、養護施設、スクールカウンセラーなど) 9. 家族や親戚 10. 友人・知人 11. その他(具体的に) 12. どこ(だれ)にも相談しなかった	暴力を受けた時、あるいはその後どうしましたか。(あてはまるものすべて○) 1. 暴力を行った相手に抗議した 2. 家族や身近な人、友人に相談した 3. 公的な相談機関(研・市の女性センター、婦人相談所、市役所等)に相談した 4. 警察に訴えた 5. 仕方がないと思い、何もしなかった 6. 夫(または恋人)がこわくて、何もできなかった 7. 世間体や今後の不利益を考えると何もできなかった 8. 自分一人で考え、解決しようとした 9. どこにそうだんすればいいのか、わからなかった 10. その他(具体的に)	
	質問⑫	相談しなかった理由	<前問で「どこ(だれ)にも相談しなかった」と答えた方におたずねします。> どこ(だれ)にも相談しなかったのは、なぜですか。(○はい/×いいえ) 1. どこ(だれ)に相談してよいかわからなかった 2. 恥ずかしくてだれにも言えなかった 3. 相談しても無駄だと思った 4. 自分さえがまんすれば、なんとこのままやっていけると思った 5. 世間体が悪い 6. 他人を巻き込みたくなかった 7. そのことについて思いつけなくなかった 8. 自分にも悪いところがあると思った 9. 相手の行為は愛情の表現だと思った 10. 相談するほどのことではないと思った 11. その他(具体的に)		
	質問⑬	交際相手からの暴力について	交際相手からの暴力について、おたずねします。 あなたは過去5年間で、次のようなことを受けて怖いと感じるような経験がありましたか。(1～5のそれぞれについて、○は1つずつ) (①一、二度あった ②何度もあった ③全くない ④交際相手はいない(いなかった)) 1. 身体的暴力を受けた(なぐる、ける、物を投げつけるなど) 2. 心理的・精神的暴力を受けた(あなたや家族をおどす、暴言をはく、長時間無視するなど) 3. 性的暴力を受けた(いやがっているのに性的な行為を強要する、見たくないのにポルノビデオ等を見せられるなど) 4. 金銭的な依存や強要を受けた 5. 社会的暴力を受けた(交友関係、電話やメールを細かく監視・規制するなど)		
○男女共同参画社会に関する意識	質問⑭	女性問題に関する法律等の認知度	これらの言葉のうち、あなたが見たり聞いたことがあるものを全てあげてください。 1. 男女共同参画社会 2. 女子差別撤廃条約 3. ポジティブ・アクション(積極的改善措置) 4. ジェンダー(社会的性別) 5. 男女雇用機会均等法 6. 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス) 7. DV(配偶者からの暴力) 8. 見たり聞いたものはない 9. わからない	女性の地位向上にかかわる法律・制度、用語をどの程度知っていますか。 (①～⑥の項目それぞれについて、あてはまるものに1つだけ○) ①女子差別撤廃条約 ②男女雇用機会均等法 ③育児休業制度 ④介護休業制度 ⑤男女共同参画社会基本法 ⑥ジェンダー(1知っている 2聞いたことがある 3知らなかった)	⑤これらの言葉のうち、あなたが見たり聞いたことがあるものを全てあげてください。 ⑦男女共同参画社会 ⑧女子差別撤廃条約 ⑨ポジティブ・アクション(積極的改善措置) ⑩ジェンダー(社会的性別) ⑪男女雇用機会均等法 ⑫仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス) ⑬DV(配偶者からの暴力) 見たり聞いたものはない わからない